

## 調べてみよう！外来種が拡がったワケ

私たちの身のまわりには、たくさんの外来種が生息・生育しています。外来種は、いったいどのようにして日本へやってきたのでしょうか。日本へやってきた理由について調べてみましょう。

### 調べる内容

身近にいる外来種が、どのような経緯で日本に分布するようになったのかを調べます。そして、自分が興味を持った外来種（1種）について、その外来種の問題点等を詳しく調べます。

### 進め方

- ①ワークシート・1とワークシート・2、参考シートを印刷します。
- ②ワークシート・1に挙げられている外来種について、どのような理由で日本に分布するようになったかをインターネットや外来種に関する本で調べます。
- ③ワークシート・2では、自分が特に興味をもった外来種について、その外来種が日本へやってきた理由や問題となっている点などについて調べます。

### ワークシートの使い方

#### ワークシート・1

…ウシガエル、オオクチバス、アメリカザリガニ、オオキンケイギクについて、それらが持ち込まれた理由について予想をした後、実際に持ち込まれた理由を調べます。

1. 日本に持ち込まれた理由の予想をたてます。

2 外来種が持ち込まれた理由	
【予想】	【調べた結果】
<p>下の外来種は、どうして日本に持ち込まれたのかを予想しよう。まずは、持ち込まれた理由について予想してみよう。その後に、実際の理由について調べてみよう！</p> <p>ウシガエル</p> <p>オオクチバス</p> <p>アメリカザリガニ</p> <p>オオキンケイギク</p>	<p>持ち込まれた理由</p> <p>持ち込まれた理由</p> <p>持ち込まれた理由</p> <p>持ち込まれた理由</p>

2. 日本に持ち込まれた実際の理由について調べます。

#### ワークシート・2

…自分が興味を持った外来種について、さらに詳しく調べます。

3 さらに調べてみよう

自分が興味を持った外来種について、日本に持ち込まれた経緯や、今、問題となっていることを調べてみよう。

この外来種を調べようと思った理由

この外来種が

- もともと分布している場所
- 持ち込まれた理由
- 持ち込まれた時期
- 問題となっている点

4 まとめ

外来種が持ち込まれた理由を調べて思ったことを書いてみよう！

外来種を調べたために、どうしたらいいか、自分でできることを書いてみよう！

1. さらに詳しく調べようと思った理由を書きます。
2. 詳しく調べる項目
  - ・もともと分布している場所
  - ・持ち込まれた時期
  - ・問題となっている点
3. 調べ終わっての感想と、外来種を拡げないためにどうするとよいかを書きます。

### 注意点

- ・インターネットでは、たくさんの情報を得ることができます。情報が正確なものかどうかなど、下の点に気をつけて情報を収集しましょう。
  - \* 情報発信者の連絡先は明記されているか。
  - \* 引用の出どころや情報の確認先が明示されているか。

### キーワード (1)

#### ◆外来種が持ち込まれた経路

- ・ペットや、観賞の目的で連れてくる。
- ・牧草、野菜などの農作物や家畜、食用として持ち込む。
- ・外国からの荷物に、まぎれ込んでやってくる。

日本では、明治以降に人間の移動や物流が活発になり、多くの動物や植物がペットや展示用、食用、研究などの目的で輸入されています。一方、荷物や乗り物などにまぎれ込んだり、付着して持ち込まれたものも多くあります。意図的、非意図的の違いはありますが、人間の活動にともなって日本に入ってきているという点で共通しています。

## キーワード (2)

### ◆外来種被害予防三原則

外来種による被害を防止することを目的とする法律“外来生物法”では、大きな害を及ぼす外来種の指定や外来種の取り扱いの規制、防除に関する事項等を規定しています。また、外来種による被害を防止するために、外来種被害予防三原則を掲げています。

1. 外来種をむやみに日本に「入れない」
2. 飼っている外来種を野外に「捨てない」
3. 野外にすでにいる外来種は他の地域に「拡げない」

ペットとして飼っている生きものは、最後まで飼いましょう。



## 参考

### ＝外国からやってきたカブトムシやクワガタについてのおはなし＝

Q 1. お店で売られている外国からやってきたカブトムシやクワガタは、一年間で何匹くらい外国からやってくるのでしょうか？

[答え] カブトムシやクワガタの日本への輸入（ゆにゅう：国外から持って来ること）は、ここ数年で急が増えており、年間 100 万匹くらいが日本に輸入されています。



Q 2. たくさんのカブトムシやクワガタは、いったいどこから輸入されるのでしょうか？

[答え] 日本には世界中からカブトムシやクワガタが集まってきており、主に、東南アジアや中国から輸入されています。オーストラリア、南米からの輸入もあります。

Q 3. たくさんのカブトムシやクワガタを外国の森でつかまえると、いなくなってしまうことはないのでしょうか？

[答え] いなくなった種もあります。外国のカブトムシやクワガタは、日本で高い値段で売れるため、たくさんのカブトムシやクワガタが、外国でつかまわれています。人間がたくさんにとってしまうことで、絶滅（ぜつめつ）してしまった生きものはたくさんいます。

Q 4. 外国からやってきたカブトムシやクワガタを家の外に放すと、どうなりますか？

[答え] ・外国からやってきたカブトムシやクワガタは、もともと日本にいたカブトムシやクワガタのエサやすむ場所をうばいとしてしまいます。

・外国からやってきたクワガタと、日本にもとからいたクワガタのあいだに、こども（雑種（ざっしゅ））が生まれることがわかっています。雑種がふえると、もともと日本のクワガタもっていた遺伝子がなくなってしまいます。

・外国からやってきたカブトムシやクワガタには、日本にはなかった病気を持っていることがあり、日本のカブトムシやクワガタにうつってしまう可能性があります。



Q 5. どうすれば、もともと日本にいたカブトムシやクワガタを守ることができますか？

[答え] 外国からやってきたカブトムシやクワガタを逃がしたり、放したり、捨てたりせず、最後まで育てつづけることで、日本のカブトムシやクワガタを守ることができます。

